

令和5年(2023年)7月 青果部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	2023年7月 数 (トン)	2023年7月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	野菜	人参	北海道(函館)産、青森県産中心の入荷でした。高温と降雨の影響により、入荷量は平年並み、平均単価は低く推移しました。	445	154	98%	89%
2		キャベツ	群馬県(嬬恋)産・長野県産・岩手県産中心の入荷でした。数量は増加しました。平均単価はかなり高く推移しました。	932	100	117%	130%
3		トマト	1週間ほど出遅れたものの、下旬には平年並みの入荷となり、数量はやや減少しました。平均単価はやや高く推移しました。	524	348	97%	109%
4		なす	群馬県産・栃木県産・福島県産中心の入荷でした。数量はやや増加しました。平均単価はやや高く推移しました。	143	382	110%	103%
5		たまねぎ	兵庫県産・香川県産・佐賀県産・和歌山県産中心の入荷でした。大玉中心の販売となり数量は大幅に増加しました。平均単価はかなり低く推移しました。	486	130	151%	73%
6	果実	西瓜	天候に恵まれ、数量はやや増加しました。平均単価は平年並みとなりました。	747	253	105%	102%
7		メロン	上旬は関東産、下旬は東北産中心の入荷でした。数量は減少し、平均単価はやや高く推移しました。	142	462	80%	104%
8		桃	山梨県産・福島県産中心の入荷でした。数量は増加しましたが品質は体質弱く、平均単価はやや低く推移しました。	265	692	118%	90%

【増減基準】

- ①並み、横ばい:(+)-0~2%
- ②やや増加(減少):(+) 3~10%
- ③増加(減少):(+)11~20%
- ④かなり増加(減少):(+)21~50%
- ⑤大幅に増加(減少):(+)51%以上